

〔機械安全の基本講座〕
C1「機械の安全原則・倫理・法令」講習会

2020/7/1

(災害事例, 技術者倫理, 国内法と機械安全法令, 機械安全原則)

1. ねらい

「機械安全エンジニアCコース」は、機械の設計技術者と品質保証管理者に学んで頂きたい7日間（C1～C7）の機械安全の基本講座です。単独の講座としても受講できます。

機械ユーザの生産技術の技術者および安全担当のスタッフにも有益です。

機械の安全の考え方は国際的に確立しています。それらを具体的に・分かり易く解説します。本講習会では、安全について基本的な考え方、安全確認型システムと危険検出型、本質安全、停止と隔離による安全原則、安全を論理的に立証する方法、用語などを解説します。さらに、機械が関わる労働災害の状況・事例説明、設計技術者として持ち合わせるべき技術者倫理とコンプライアンス、国内の関係する法令と機械安全との関係を解説します。

2. 開催日と場所および定員

- 受付：9時45分より（開室9時30分）
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間 (分)	講義 No.	内容	講師, 備考
10:00 ~ 10:05	5		オリエンテーション	
10:05 ~ 11:05	60	1	第1章 技術者倫理とコンプライアンス (1) 労働災害, 機械災害の現状と災害事例 (2) 技術者倫理, 法令遵守(コンプライアンス)	
11:05 ~ 11:10	5		休憩	
11:10 ~ 11:50	40	2	第2章 関係法令 (1) なぜ労働安全衛生法を学ぶのでしょうか (2) 機械安全に係る労働安全衛生法の体系と概要	
11:50 ~ 12:40	50		昼食・休憩	
12:40 ~ 13:00	20	3	第2章 関係法令(続き) (3) 機械による労働災害の低減を図る施策 注記: 機械の包括的な安全指針とリスクアセスメント指針はC2講習にて説明します。	
13:00 ~ 14:00	60	4	第3章 機械の安全原則 (1) 安全とは (2) 産業災害を無くす為の多くの努力と国際規格 (3) 安全確認型と危険検出型	
14:00 ~ 14:10	10		休憩	
14:10 ~ 15:20	70	5	第3章 機械の安全原則(続き) (4) 本質安全, 隔離による安全, 停止による安全 (5) 安全に関する国際規格の構築, JIS規格, 国内法令と指針	
15:20 ~ 15:30	10		休憩	
15:30 ~ 16:10	40	6	第3章 機械の安全原則(続き) (6) 安全関連用語の解説	
16:10 ~ 16:50	40	7	演習問題と解答	
16:50 ~ 17:00	10		終了・退室	

本講習会Cコースは、厚生労働省通達「機械安全に関する設計技術者に対する機械安全教育カリキュラム」を完全に満たしています。

* C1,C2,C3,C4,C5講習会及びC6,C7講習会の受講者に修了証を発行します。

4. 講師 当会講師

5. 受講お申込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>

会員 16,500円(税込) 一般 22,000円(税込)

お問い合わせ	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email info@sostap.org ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/
--------	--